



## 盛岡市プレスリリース

～ひと・まち・未来が輝き 世界につながるまち盛岡～

令和7年2月6日

市長公室 東京事務所

市政記者クラブ加盟社 各位

### 「みちのく盛岡ふるさと大使」を委嘱します

新たなみちのく盛岡ふるさと大使として、盛岡市を舞台とした小説「雲を紡ぐ」などの作者である小説家の「伊吹有喜（いぶきゆき）」氏に委嘱することとしましたので、お知らせします。

記

【日 時】 令和7年2月14日（金）18時～

【場 所】 新宿 リストランテ ベニーレベニーレ  
（〒160-0022 東京都新宿区新宿3丁目5-4 レインボービレッジ 8F）

【内 容】 みちのく盛岡ふるさと大使は、多くの方に盛岡の魅力を知っていただくこと及び盛岡の発展に資する情報の提供と御助言をいただくことを目的に委嘱しています。

【スケジュール】 市長から委嘱状を交付した後、記念撮影及びインタビューの時間を設けます。

【出席者】 伊吹 有喜 氏  
盛岡市長、みちのく盛岡ふるさと大使ほか

【主 催】 東京事務所

【新大使の経歴】 小説家。尾鷲市生まれ、四日市市育ち。  
1991年に出版社に入社し、雑誌主催のイベント関連業務、着物雑誌編集部、ファッション誌編集部等を経て、2009年に小説家デビュー。

【主な作品】 『四十九日のレシピ』、『ミッドナイト・バス』、『彼方の友へ』、『娘が巣立つ朝』。  
盛岡を舞台とした『雲を紡ぐ』は、第163回直木賞候補。2021年第8回高校生直木賞大賞受賞。



#### 【問い合わせ】

東京事務所  
担当：荒木関（あらかせき）  
電話：03-3595-7101